

観光大使のKAORUKOさん 2つの道の駅に作品を展示



KAORUKOさんのオブジェ作品=ローズマリー公園で



ブリザードフラワーの作品に見入る来館者ら=花の情報館

南房総 ブーケやオブジェで紹介

南房総市初の「観光大使(花の親善大使)」に委嘱されたブライダルフラワープロデューサーのKAORUKOさんを知ってもらおうと、同市白浜町の道の駅白浜野島崎「花の情報館」や丸山

町の道の駅「ローズマリー公園」で、作品や本人を紹介する展示会が開催されている。目を見張る作品群に、感心して見入る来館者の姿が見られる。

ローズマリー公園で

は、ポピーやデルフィニウム、バラなど同市で生産されている花のアーティフィシャルフラワーでつくったオブジェが飾られている。アーティフィシャルフラワーは生花のように精巧につくられた造花で、花のまわりには羽を広げたチョウも装飾されている。

花の情報館では、KAORUKOさんの台湾で行われた台湾の博覧会の様子をパネル写真やブーケ、髪飾りなどの作品10点とともに展示。「KAORUKOフラワーアカデミー」の講師作品22点も飾られ、ブライザードフラワーでつくったブーケで会場を華やかに彩っていた。講師の中には、館山教室を担当する芝田喜美代さん(館山市在住)の作品も展示されている。

横浜から家族とともに訪れた91歳の女性は、「きれいだね。家に飾りたいと思うほど」と感心していた。花の情報館では、「美しい作品に驚く人も多いようで、ぜひ立ち寄って、休憩で特製キンセンカシフォンケーキとともに楽しんでもらいたい」と話していた。